

平成29年10月30日
金沢城・兼六園管理事務所
TEL 234-3800
県庁内線 6537・6538

兼六園の雪吊りについて

特別名勝「兼六園」では、雪害から樹木を守るため毎年雪吊りを実施しています。この雪吊りは、北陸の冬の風物詩となっており、今年も下記のとおり実施します。

記

1 作業開始日時 11月1日(水) 午前9時から

2 作業開始樹木
「唐崎松」

園内随一の枝ぶりを誇るこの松は、5本の芯柱が立てられ、総数約800本の縄で枝を吊ります。

なお、当日雨天の場合は、高さの低い樹木から作業を開始します。

その場合、唐崎松の雪吊りは11月2日(木)8時を予定しています。

3 兼六園雪吊りの概要

(1)種類と本数

- ・リンゴ吊り 54本 (唐崎松、巢籠り松ほか)
- ・幹吊り 60本 (根上松、播州松ほか)
- ・その他 約700箇所 (ツツジほか)

(2)使用材料等

- ・わら縄 約4,000kg(径6mm及び8mmの2種類を使用)
- ・芯柱 アテ丸太、真竹

(3)延べ作業人数

約500人
11月1日(庭師6名、市内造園業者7名)

(4)作業終了時期

12月中旬(予定)

兼六園の雪吊り

1 兼六園の雪吊り作業について

特別名勝「兼六園」では、雪害から樹木を守るため、毎年11月1日から雪吊りを実施しています。

北陸の冬の風物詩を観賞、堪能してください。

2 兼六園の雪吊り

(1)作業開始日時 11月1日(水) 午前9時から

(2)作業開始樹木

雪吊り作業は、毎年「唐崎松」から始めます。

園内随一の枝ぶりを誇るこの松は、5本の芯柱が建てられ、総数約800本の縄で枝を吊ります。

ただし、雨天や強風の場合は、作業員が芯柱に登ると滑り落ちる危険がありますので、低い樹木から作業を開始します。

- 唐崎松 ・高さ9.0m、枝張り21.0m、幹周り2.6m
- ・芯柱 アテ丸太5本(最大高さ16.0m)
- ・藁縄(荒縄) 径6、8mmの縄を50～200本/芯柱 使用 合計約800本

(3)雪吊り作業期間

11月1日～12月中旬の予定

なお、雪吊りの取り外しは、3月15日頃から約1週間で完了します。「唐崎松」を一番最後に取り外し、北陸の春を迎えます。

(4)作業人数

兼六園の庭師(6名)が中心となり、金沢市内の造園業者の協力も得て、延べ人数約500人で作業を実施します。

3 園内雪吊りの種類と本数等

(1)種類、本数

- | | | |
|--------|--------------------|--------|
| ・りんご吊り | (唐崎松、巢籠り(すこもり)松ほか) | 54本 |
| ・幹吊り | (根上松、播州松ほか) | 60〃 |
| ・その他 | (ツツジほか) | 約700箇所 |

(2)使用材料

- ・ワラ縄：径6、8mmの2種類使用 総重量 約4,000kg
- ・芯柱：アテ丸太、真竹

(3)その他

- ・芯柱、真竹などは、劣化したものを除き翌年、再使用します。
- ・雪吊り取り外し後、藁縄は刻んで堆肥にしています。(卯辰山苗圃)

□お問い合わせ 石川県金沢城・兼六園管理事務所

TEL (076)234-3800

県庁内線 6537・6538